

平成27年6月 市議会定例会

一般会計補正予算など20議案を可決

平塚市議会は、平成27年6月2日から6月25日まで、24日間の会期で6月定例会を開催しました。

今定例会では、市長の所信表明に続いて一般会計補正予算など17案件の議案が提案され、審議の結果すべての議案を原案どおり可決しました。

また、議員から意見書提出に関する3案件の議案が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

※議案と審議結果は8面に掲載しています。



初めてのAET（外国人英語指導者）ともすぐに仲良し（港幼稚園）

今定例会の主な議案

◆一般会計予算を補正

今回の補正予算では、防犯行政用無線放送をデジタル化するための費用や市の環境基本計画の策定費用など、計3億2402万円が計上されました。討論では、ツインシティ整備推進事業や「番号法」の施行に伴う経費に対して反対意見が述べられましたが、採決の結果、賛成多数で可決し、一般会計の総額は811億7402万円になりました。

◆主な補正予算

- 西八幡臨時駐車場から市庁舎本館まで送迎車両を運行するための費用 909万円
- 高規格救急車の購入費 7330万円



高規格救急車

◆市庁舎2期工事の契約を締結

▼駐車場棟の建築
平成27(29年)にかけて市役所本館北側に駐車場棟を建築する工事契約の締結に

提案され、賛成多数で可決しました。

◆いじめ問題対策連絡協議会を設置

いじめ防止対策推進法の制定に伴い、いじめの防止に係る小・中学校長、教育委員会、児童相談所、警察などの連携を図る組織を設置する条例が提案され、賛成多数で可決しました。

◆副市長の選任に同意

新たな副市長として井上純一氏(前平塚市企画政策部長)と石黒順一氏(元神奈川県環境農政局長)が推薦され、全員異議なく適任者として同意しました。

◆人権擁護委員の推薦に同意

委員の任期満了に伴い、後任として上田和子氏(南豊田)が推薦され、全員異議なく同意しました。

在職20年の2議員を表彰

山原栄一議員、出村光議員(ともに湘南フォーラム)は、地方自治の発展に貢献した功績により、全国市議会議長会から表彰されました。市議会最終日には、議長が表彰状の伝達披露を行いました。

市長が2期目の所信を表明

5つのテーマで選ばれるまちを目指す

- ◆統一地方選後、初の定例会となる6月定例会では、落合市長が今後4年間の市政運営における所信を表明し、次の5つのテーマと主な取り組みを示しました。
- ◆子育て世代から選ばれるまち
保育所の待機児童対策、小児医療費無料化の中学
- ◆高齢者・障がい者福祉の推進
健康チャレンジ事業による介護予防、地域包括ケアシステムの構築
- ◆地域経済の活性化
ツインシティ、道の駅の整備、天沼地区の大規模複合開発の推進

市議会ではこれに対し、本会議で事業の財源や取り組みの実施時期などについて多くの議員が取り上げ、質問しました。

今号の主な内容

総括質問

2・3面 清風クラブ

- 数田俊樹議員
- 坂間正昭議員
- 佐藤貴子議員
- 諸伏清児議員

4面 湘南フォーラム

- 山原栄一議員
- 内堀祐一議員

5面 公明ひらつか

- 伊東尚美議員
- 小笠原千恵美議員
- 永田美典議員

6面 平塚創生会

- 白井照人議員
- 吉野和美議員

7面 日本共産党平塚市議会議員団

- 高山和義議員
- 松本敏子議員

7面 無所属

- 端文昭議員

常任委員会の審査概要

3・4面

議案の一覧と審議の結果

8面